

ブラック・アルバム

～ Black Arbum ～

シナリオの準備

レギュレーション

プレイ人数：3～5人

プレイ時間：3～5時間

レーティング：3 or 11

タイムリミット（3人／4人／5人）：8ピリオド／6ピリオド／5ピリオド

レート	目標値と難易度（能力値判定）					
	至易	容易	普通	困難	至難	絶望
3	9	12	14	16	19	24
11	25	28	30	32	35	40

レート	目標値と難易度（調律判定）					
	至易	容易	普通	困難	至難	絶望
3	8	11	13	15	18	23
11	20	23	25	27	30	35

シナリオのあらすじ

朝起きたら、世界は白翼（天使）の支配・管理する世界へと転調されていた。白翼の組織、統制機構“エル・シャダイ”は人類の徹底的な管理を敢行し、人類は白翼の管理のもと、抑圧された生活を余儀なくされているのだ。しかし、エル・シャダイの支配に異を唱え、反旗を翻そうとする者がいた。それが黒翼（墮天使）たちである。

かつて“真紅の女帝（明星流星）”の創りだした“ブラックの預言書”に感銘を受けた只野夏樹は、いつしかその世界観の中で活躍する自身の姿を見出していた。ならばその世界を実現すればいい——そう唆したものがいた。イマジナントを除く全人類の絶滅を望むイマジノイド、ガブリエルである。こうして、只野夏樹はホストとなり、最強の魔王級黒翼継承者・黒羽神威となった。ホストである黒羽神威を倒し、“漆黒の預言書”に記された世界を調律することができればシナリオクリアとなる。

登場NPC

本シナリオに登場するNPCです。【GM情報】がある場合は、その内容をプレイヤーには告げないでください。

黒羽神威（17歳・男）

イメージ：残念イケメン、中二病、墮天使（設定）

ルシファーの声を聴き、力に目覚めた黒翼の継承者です。エル・シャダイの支配から人類を救うべく立ち上がりました。彼は魔王級の黒翼継承者であり、エル・シャダイに第一級指名手配を受けています。本名は只野夏樹。中学二年生の時に“漆黒の預言書”に出会い、現在でも憧れ続けています。

【GM情報】今回の転調を引き起こした「^{ホスト}聖体」です。彼が鬱屈とした自分を取り巻く現実には絶望していたところ、ガブリエルに唆されました。結果、“漆黒の預言書”の世界を実現し、自らが反逆の英雄となるために、今回の転調を引き起こしたのです。

明星流星（29歳・女）

イメージ：『ルールブック』P.46 参照

逢々浜市に住む眼鏡のお姉さん。今回の事の顛末が記された“漆黒の預言書”の執筆者でもある。中学二年生の時に書いた妄想ノートの通りに世界が改竄されたことで、この公開処刑のような状況に焦りを覚えている。

【GM情報】彼女は15年前に“漆黒の預言書”を執筆した張本人であり、妄想好きのコミュニティのカリスマでした。イマジナントとしての力も最強クラスで、“真紅の女帝”の二つ名を自称し、さまざまな活躍をしてきました。しかし、ある時期から彼女は表舞台から姿を消してしまいました。“漆黒の預言書”と

シナリオ：ブラック・アルバム

“クリムゾンエンプレス”を自称していた事実を黒歴史として葬り去り、真人間に戻ることを決意したのです。ですが、その後も“漆黒の預言書”の影響力と“真紅の女帝”のカリスマ性は一人歩きしており、彼女は今も黒歴史の片鱗を目のあたりにするたび、恥ずかしさに苦悩しています。

ガブリエル（??歳・?）

イメージ：『ルールブック』P.43 参照

天使を名乗るイマジノ生命体（イマジノイド）。人類の絶滅を企む世界の敵です。今回の転調でなにかを企んでいる様子です。

【GM情報】黒羽神威の引き起こした転調において、“漆黒の預言書”の世界への転調を唆した張本人です。“漆黒の預言書”には、白翼による支配と黒翼による反逆の末に発生する最終戦争によって人類が滅亡するとあり、この筋書きをなぞらえることにより、ガブリエルは自らの目的を達成することができると考えています。そそのため、この世界の調律をしようとするイマジナントを排除するべく、エル・シャダイの総帥に扮して行動します。

猫屋敷 覧（17歳・女）

イメージ：『ルールブック』P.34 参照

逢々浜市の“がれりあ商店街（p***）”にある、名曲喫茶“猫目石”の事情通で世話焼きの看板娘です。猫目石は逢々浜市に住むイマジナントたちのコミュニティでもあるのですが、転調に伴い、天使に支配された世界に対抗するためのレジスタンスを結成しました。

調律者④との関係は、高校のクラスメートやコミュニティの仲間あたりが適当でしょう。

ジョン（75歳・男）

イメージ：『ルールブック』P.33 参照

1980年に世界で最初にアルスノヴァに開眼し、イマジナントになったとされる伝説の人物です。転調の発生を感知し、転調の調律のため、調律者⑤に助言を与えます。



聖体／黒羽神威

判明：情報⑧

登場NPCを参照してください。

転調／“漆黒の預言書”の実現

判明：イベント⑫

“漆黒の預言書”に記された世界が現実のものとなるように改変されてしまったことを表す転調です。

因子α／エル・シャダイの支配

権能：《拒絶の言葉★》

調律：目標値15（18）

判明：イベント⑧

白翼と統制機構“エル・シャダイ”によって人類が支配・管理されていることを表す因子です。この因子があるかぎり、一般人は白翼に抗うことができません。

因子β／最強の系譜

権能：《不滅の存在★》

調律：目標値18（21）

判明：情報⑤

魔王級黒翼継承者である黒羽神威が最強であることを表す因子です。この因子があるかぎり、黒羽神威は最強であり、絶対に負けません。

因子γ／“漆黒の預言書”の導き

権能：《不変の法則》×3

調律：目標値18（21）

判明：情報⑦

この世界が“漆黒の預言書”に記されている世界観であることを表す因子です。この因子があるかぎり、“漆黒の預言書”の記述に沿った強制力が働き、転調を調律することが非常に困難となります。

断片 ~ Fragment ~

- 断片①／白翼（初期）
- 断片②／黒翼（初期）
- 断片③／レジスタンス（初期）
- 断片④／アジト（初期）
- 断片⑤／明星流星（初期）
- 断片⑥／統制機構 “エル・シャダイ”
- 断片⑦／黒羽神威
- 断片⑧／ガブリエル
- 断片⑨／暗躍
- 断片⑩／漆黒の預言書

スポット ~ Spot ~

③がれりあ商店街

逢ヶ浜市の中央地区に位置する商店街です。ここにレジスタンスのアジトである名曲喫茶“猫目石”があります。

⑨蓬萊島

逢ヶ浜市の沿岸にある島です。元の世界では逢ヶ浜学園本校がありますが、この世界では黒翼の本拠地となっています。

⑩エル・シャダイ本部

歴史地区にある統制機構 “エル・シャダイ” の本部です。元の世界では、あいがタワーを中心とした国鉄西逢ヶ浜駅の周辺にあたります。

NPCの位置

黒羽神威：ピリオド開始ごとに1D20でマスを決定

明星流星：⑨蓬萊島

ガブリエル：⑩エル・シャダイ本部

猫屋敷寛：③がれりあ商店街

ジョン：⑥マス

※本シナリオのプレイに必要なシート類（ルールサマリー、レコードシート、記入済みアーキタイプキャラクターシート）は、公式HPからダウンロードできます。

導入フェイズ／イベント

イベント①：預言

種別：演出 **参加**：調律者③

発生：導入フェイズ

解説：調律者③の導入です。転調が起こる前の過去の回想として、ガブリエルとの会話をしています。そのあと、時間軸を現在に戻し、街頭ディスプレイから統制機構 “エル・シャダイ” の定期放送が流れ、そこにエル・シャダイの総帥に扮したガブリエルが映ります。

演出

キミは、人類の絶滅を望むイマジノイド——ガブリエルと幾度となく戦いを繰り返してきた。しかし、ガブリエルの目論見を何度くじこうとも、彼はまた終末を告げにキミの前に現れるのだ。

ガブリエル「もうじき世界に終末が訪れる。楽しみにしているといい」

ガブリエルはそう告げて何処かへと去っていった。

次の日、世界は天使の支配するディストピア社会へと変貌を遂げていた。この世界では、天使は“白翼”と呼ばれているようで、統制機構 “エル・シャダイ” に忠誠を誓い、社会を統制している。

キミが辺りを観察していると、街頭ディスプレイから、エル・シャダイの定期放送が流れる。そこに映っているのは、宿敵・ガブリエルの姿だった。

ガブリエル「主はおっしゃいました。この世界に楽園あれ——と。さあ、主とこの楽園に祈りを捧げ、今日も労働の喜びを分かち合いましょう」

シナリオトレーラー

——朝起きたら、世界は天使によって支配されていた。

199X年に起きた「静黙なる終末」により、人類は創世記に記された大洪水以来、二度目の“終わり”を迎えようとしていた。

絶望に打ちひしがれた人類を待っていたのは、統制機構 “エル・シャダイ” による支配だった。エル・シャダイの構成員である“白翼”によって人類は監視され、自由という自由を奪われてしまったのだ。

しかし、エル・シャダイの支配に異を唱え、反逆する者たちが現れた。楽園の蛇、黎明の熾天使、反逆の墮天使の異名を持つルシファーの眷属たち“黒翼”である——。

終末を迎えようとしているこの楽園に、人々はなにを思うのだろうか。

世界改変RPGアルスノヴァ
「ブラック・アルバム～Black Album～」
想像してごらん。想像力に限界はないって。

導入ハンドアウト

調律者①：黒羽神威の親友

推奨職業：高校生 **アドレス**：黒羽神威（17歳・男） **関係**：親友 **アーキタイプ**：想定の申し子
黒羽神威（魂名）は、エル・シャダイへの反逆を開始したとキミに告げた。魔王級黒翼継承者である彼は今や世紀の大罪人であり、人類の希望となっていた。だが、キミは知っている。彼が中二病を拗らせただけのごく普通の高校生・只野夏樹であることを。キミは親友として彼を放っておくことはできなかった。

調律者②：明星流星の隣人

推奨職業：任意 **アドレス**：明星流星（29歳・女） **関係**：隣人 **アーキタイプ**：導きの楽師
明星流星は焦燥していた。転調をそのまま放置しておけば、転調の定着とともに人類は終末を迎えてしまうというのだ。明星流星は調律者であるキミに、この転調の調律を依頼してきた。キミは必死な形相で懇願するご近所さんを見かねて、依頼を受けることにした。

調律者③：天使を狩る者

推奨職業：任意 **アドレス**：ガブリエル（?歳・?） **関係**：宿敵 **アーキタイプ**：不屈の探偵
キミはこの転調の中で暗躍している存在を知っている。終末の喇叭を鳴らし、人類を終末に導く天使——ガブリエルだ。エル・シャダイに支配されたこの状況は、人類にとっての“終末の果て”に起こりうる未来のひとつといえるだろう。キミは人類を護るためにガブリエルの目論見を挫かなければならない。それが例え、神に抗う行為だとしても。

調律者④：終末に抗う者

推奨職業：任意 **アドレス**：猫屋敷寛（17歳・女） **関係**：同志 **アーキタイプ**：夢幻の魔女
今、逢ヶ浜市は危機に瀕している。統制機構 “エル・シャダイ” によって市政は乗っ取られ、この街は支配的ディストピア社会を形成しているのだ。白翼に監視されて怯えながら暮らす市民を目の当たりにしたキミは、この現状を打破するため、名曲喫茶 “猫目石” を拠点に活動しているというレジスタンスを探すことにした。

調律者⑤：世界意志（イマジン）の代行者

推奨職業：任意 **アドレス**：ジョン（75歳・男） **関係**：同志 **アーキタイプ**：鋼鉄の咆哮
ジョンは、転調によって変貌してしまった世界を憂っていた。ガブリエルの目論見によって人類は衰退し、そう遠くない未来に終末を迎えるだろう。だが、この転調の本質は果たしてそこにあるのだろうか。ジョンは調律者であるキミに疑問を投げかけるとともに、転調の調律を依頼してきた。

イベント②：レジスタンスの影

種別：演出 **参加：**調律者④(いない場合は③)
発生：導入フェイズ

解説：調律者④の導入です。イベント1の定期放送を受けた一般市民の様子と、それを監視する白翼たちの姿を演出します。そのあと、調律者④に誰かがぶつかり、気がつくとポケットの中に猫の瞳のイラストが描かれたカードが入っています。そこには、レジスタンスの存在を暗に示すメッセージが書かれています。

演出

キミは今、街頭ディスプレイから流れるエル・シャダイの定期放送を聞いている。周囲の人々は絶望と諦めと崇拜をなまぜにしたような目をして、一様に放送を視聴している。それもそのはず、白翼が人々を監視しており、視聴を拒否することなど許されないからだ。

キミがその様子を見てみると、不意に誰かがぶつかってくる。

?? 「(ぶつかる) おっと、ごめんよ」

気がつく、キミのポケットに猫の瞳のイラストが描かれたカードが刺さっている。そのカードの裏には、「レジスタンスへの接触を待っているわ。キャッツアイより」と書かれている。

イベント③：黒羽神威の忠告

種別：演出 **参加：**調律者①

発生：導入フェイズ

解説：調律者①の導入です。黒羽神威が現れ、調律者①に忠告して去っていきます。そのあと、調律者①が黒羽神威こと只野夏樹との思い出を回想します。

演出

キミは戸惑いを覚えていた。目の前に広がる天使に支配されていた世界は、キミの親友である只野夏樹がかつて話していた架空の世界によく似ていたからだ。

にわか一陣の風に黒い羽が舞い、キミの頬を撫でる。気がつく、目の前には漆黒の翼を生やした只野夏樹がそこにいた。

神威「白翼の巣窟であるエル・シャダイとの戦いは近い。巻き込まれたくなければ、身を隠しておけ」

神威「(夏樹の名を呼んだ) 只野夏樹は仮初の名。
ソウキョウ俺の魂名は黒羽神威。魔王級黒翼継承者にして、この世界に抗うもの——だ」

神威「忠告はしたぞ、戦友よ」

そう告げて、黒羽神威は風とともに姿を消してしまっただ。

只野夏樹は小学生のころからの親友だ。キミは彼とよく一緒に遊んでいた。しかし、中学生になると、自分が特別な力を持った選ばれし存在だと妄想するようになった。いわゆる中二病だ。そのころから、周りからは孤立し、疎んじられるようになっていった。

そんな彼に、キミだけは昔と変わらずに接していた。だからこそ、趣味や言動はどうであれ、キミのことを親友として認めているのだろう。

一体、彼になにが起こっているのだろうか。少なくとも、この転調に関係があることだけは間違いないだろう。

イベント④：明星流星の憂鬱

種別：演出 **参加：**調律者②

発生：導入フェイズ

解説：調律者②の導入です。隣人である明星流星は、キミが調律者に選ばれたことを知り、転調の調律を依頼します。

演出

明星流星に呼び出され、キミは今、彼女の自宅に上がり込んでいる。彼女は焦燥した様子でキミに告げた。

流星「キミ、調律者に選ばれたのよね？ (被せるように) 隠さなくてもいいわ。分かっているから」

流星「この世界をこのまま放置していたら、人類は終末を迎え……いえ、滅亡してしまうわ。調律者であるキミにしか止められないの。お願い、この世界を救って！」

流星「(承諾した) ありがとう！ 期待しているわ。私でできることならなんでも協力するから！ だから、できればこれ以上波風を立てないように可及的速やかに解決してね！」

シナリオ：ブラック・アルバム

キミが明星流星の家を出ると、ドア越しに彼女の嘆く声が聞こえる。

流星「ああ……。なんでこんなことに……」

イベント⑤：ジョンの憂い

種別：演出 **参加：**調律者⑤(いない場合は①)

発生：導入フェイズ

解説：調律者⑤の導入です。変貌した逢ヶ浜市を丘から見下ろし、ジョンが調律者⑤に対して語りかけてきます。そして、ジョンは調律者⑤に転調の調律を依頼します。

演出

キミは逢ヶ浜市を丘から見下ろしている。あいだタワーだった場所は、200mをゆうに超える長大な塔へと変貌し、その周囲には白い翼を持つ者たちが空を舞う姿がある。世界はどうなってしまったのか。そんな疑問にこたえるようにジョンが語りかけてきた。

ジョン「この世界は、ガブリエル率いる白翼たちの手によって支配されてしまった。彼の目論見によって人類は衰退し、そう遠くない未来に滅亡してしまうだろうね」

ジョン「でも、この世界の本質はは本当にそこにあるんだろうか？ 僕にはもっと別のなにかがあるように思えてならないんだ。キミは調律者に選ばれた。この世界を救えるのはキミだけだ」

ジョン「本質を見極める——それがこの転調を調律する鍵になる。覚えておくといいよ」

調査フェイズの準備

★ワールドマップに「NPCの位置」に従ってNPCのコマを配置。PCのコマを「振り出し」に配置します。

★5個の断片「断片①/黒翼」「断片②/白翼」「断片③/明星流星」「断片④/レジスタンス」「断片⑤/アジト」を公開してください。

★タスクを行なう順番は〔感応力〕の高い順(『ルールブック』P.161参照)ですが、プレイヤー同士で相談し、自由に決定して構いません。迷う場合はルール通り〔感応力〕順に行なってください。

調査フェイズ／情報

③がれりあ商店街(断片数4)

情報①／白翼について

使用断片：「断片①/白翼」

白き翼を持つ天界の使徒。または天使の洗礼を受けた継承者。エル・シャダイの構成員である。彼らは九の階位によってランク付けされており、人類の支配と完全なる管理のために働いている。

★獲得：「断片⑥/統制機構“エル・シャダイ”」

情報②／黒翼について

使用断片：「断片②/黒翼」

黒き翼を持つ墮天使。または墮天使の洗礼を受けた継承者。エル・シャダイに反逆し、人類を支配と管理から解放しようとしている。彼らは爵位によってその強さがランク付けされている。その中でも、最強の力を持つ魔王級黒翼継承者・黒羽神威は、他の黒翼たちと群れようとせず、単独で活動をしているらしい。現在は、蓬萊島を拠点としている。

★獲得：「断片⑦/黒羽神威」

情報③／レジスタンスのアジト

使用断片：「断片③/レジスタンス」「断片④/アジト」

レジスタンスのアジトはがれりあ商店街の名曲喫茶「猫目石」にある。そこでは、一般人や黒翼にさまざまな援助をする中、転調された世界に存在するはずの調律者たちが現れるのを待ち続けている。

★発生：「イベント⑦/レジスタンスの協力」

⑨蓬萊島(断片数4)

情報④／明星流星について

使用断片：「断片⑤/明星流星」

逢ヶ浜市に住む眼鏡のお姉さん。しかし、それは世を忍ぶ仮の姿。彼女の魂名は“真紅の女帝”であり、魔王ルシファーの娘である。

★発生：「イベント⑨/真紅の女帝の告白」

情報⑤／黒羽神威について

使用断片:「断片⑦／黒羽神威」

ルシファーの声を聴き、力に目覚めた黒翼の継承者。現存している黒翼の中でも最強の力を持つ、魔王級黒翼継承者である。エル・シャダイから人類を救うべく立ち上がった。エル・シャダイから第一級指名手配を受けている。黒羽神威はソウルネーム魂名であり、仮初の名は只野夏樹である。

★判明:「因子β／最強の系譜」

情報⑥／統制機構“エル・シャダイ”

使用断片:「断片⑥／統制機構“エル・シャダイ”」

静かなる終末以来、人類を支配し続けている統制機構。総帥は“ガブリエル”と名乗る少年である。所属する白翼は皆、エンジェルヒロウによって一般民衆を強制合掌させる能力を与えられている。これによって、事実上エル・シャダイに逆らえる者は同じエンジェルヒロウか同等の力を持つ者を除いてほかに存在しない。

★獲得:「断片⑧／ガブリエル」「断片⑨／暗躍」

情報⑦／ブラックアルバムの漆黒の預言書について

使用断片:「断片⑩／漆黒の預言書」

15年前に“真紅の女帝”によって記された妄想ノート。そこには、天使の喇叭とともに天使と墮天使の最終戦争が発生し、人類の終末が訪れる様子が克明に記されている。

★判明:「因子γ／“漆黒の預言書”の導き」

⑬エル・シャダイ本部(断片数2)

情報⑧／ガブリエルの暗躍

使用断片:「断片⑧／ガブリエル」「断片⑨／暗躍」

「メギドの丘」の代表。人類絶滅計画を実行するべく暗躍している。この世界においてはエル・シャダイの総帥である。今回の転調を人類絶滅計画のテストケースのひとつとして楽しんでいる。只野夏樹に語りかけ、ホストに仕立て上げたのはガブリエルである。ガブリエルは、白翼と黒翼による最終戦争の果てに人類が絶滅することを狙っている。

★判明:「聖体／黒羽神威」

調査フェイズ／イベント

イベント⑥: 調律者たちの邂逅

種別: 演出

発生: 時限型 (調査フェイズ開始時)

参加: すべてのPC

解説: 調査フェイズの一番最初に、PCたちがタスクを開始する前に発生します。PCたちは、お互いが調律者に選ばれたことを共有します。なにを誰が転調したかをつきとめ、世界を調律することを確認したら、イベントを終了してください。

演出

辺りはエル・シャダイが行なった区画整理によって打ち捨てられた荒野。もしも終末が訪れるとしたら、すべてがこのような光景になるのだろうか。

それぞれの思いを胸に荒野を行くキミたちは、偶然か必然か邂逅を果たす。

イベント⑦: レジスタンスの協力

種別: 演出

発生: 割込型 (「情報③」の判明)

参加: すべてのPC

解説: レジスタンスのアジトを突き止めることで発生します。猫屋敷にレジスタンスのことを告げることで、レジスタンスの協力を得ることができます。これによって、〈コネ: レジスタンス〉を1個を取得します。さらに、「ガレリア商店街」に〈セーフハウス〉が設置されているものとして扱います。

演出

レジスタンスのアジトである名曲喫茶“猫目石”を訪ねると、猫屋敷が歓迎してくれる。

覧「いらっしゃいませ。ご注文はいかがですか?」
覧「(レジスタンスのことを話す) ……よかった、来てくれたのね。みんなのところに案内するわ」

覧に案内されたのは、地下水道の一角を改造した施設だった。そこはお世辞にも快適とはいえないが、多くの機材がそろっており、白翼の

シナリオ: ブラック・アルバム

支配をよしとしないイマジナントたちが集まっている。彼らは、調律者であるキミたちを、まるで救世主であるかのように歓迎してくれる。

覧「ここは、キミたちと同じ志を持ったイマジナントたちの集まり——レジスタンスの本部よ」

覧「私の店に集まったイマジナントたちが、レジスタンスの話で盛り上がりちゃってね。私在家主っただけで、名ばかりのリーダーになったのよ」

覧「レジスタンスは、キミたちを全面的にバックアップするわ。だから、この世界を調律してほしいの」

イベント⑧: 白翼の支配

種別: 演出、バトル

発生: 時限型 (1ピリオドの終了時)

参加者: すべてのPC

解説: がれりあ商店街に白翼たちが現れ、住民たちに強引に立ち退きを迫ります。白翼の持つ“エンジェルヒロウ”によって住民は逆らうことができません。そこにPCが登場し、バトルが発生します。このイベントで発生するバトルはチュートリアルです。戦況がどうであれ、1ラウンドが経過した時点でバトルは終了します。

バトルが終了した時点で、応援の白翼が多数出現します。しかし、ここで黒羽神威が現れ、白翼たちを一網打尽にし、PCたちにこれ以上の立ち入りが危険であることを警告して去っていきます。黒羽神威が去った時点でイベントは終了します。

★判明:「因子α／エル・シャダイの支配」

バトル

3人: 天使 (M) × 3

4人: 天使 (M) × 3 / 力天使

5人: 天使 (M) × 6 / 力天使

演出

がれりあ商店街には、かつての活気は微塵もない。エル・シャダイが推進している区画整理を実行するため、白翼たちが商店街の土地を次々と接収しているからだ。商店街に残っているのは、古くから商店街に愛着を感じ、守り続けてきた人々だけだ。そして、今日も商店街に白翼たちがやってくる。

白翼「エル・シャダイの神判により、この区画に神殿を建設することになりました。主を敬う敬虔なあなたたちならば、ただちに立ち退いてくれるはずですよ。いいですね?」

住民「あ……アーメン……!」

住民は一様にガクリと膝をつき、虚ろな瞳で合掌する。白翼の放つエンジェルヒロウによって、一般人は抵抗の術もなくこうなってしまうのだ。

白翼「(PCが登場する) あなたたちは何者ですか? みたところ、黒翼ではないようですが」

白翼「いずれにせよ、主の使徒である我々に逆らうのであれば、裁きを与えなくてはなりません」

(バトルが終了する)

白翼との戦いの最中、空より多数の白翼が襲来し、キミたちを取り囲む。

白翼「多勢に無勢。主のお力を前にすれば、何人たりとも無力なのです」

しかし、次の瞬間、黒い羽が一陣の風とともに舞うと、白翼たちが次々と蹴散らされていく。その風の中心に居るのは、黒羽神威だ。

白翼「あなたは、魔王級黒翼継承者、黒羽神威! いまこそ主の力を——ぐわあ!」
神威「戦友よ、忠告したはずだ。これ以上この戦いに関わるな。命を落とすことになる」

黒羽神威がそう告げると、ふたたび一陣の風が舞い、彼の姿は消えていた。

イベント⑨: 真紅の女帝の告白

種別: 演出

発生: 割込型 (「情報④」の判明)

参加: 情報収集をしたPC

解説: 明星流星が、15年前に執筆した“漆黒の預言書”の世界が、今の世界と酷似していることを告白します。このイベントに参加したPCは〈コネ: 真紅の女帝〉を1個取得します。

★獲得:「断片⑩／漆黒の預言書」

演出

キミの前に明星流星が現れる。なにかを観念したかのような表情だ。

流星「私のかつての魂名は“真紅の女帝”。この世界では、10万15年間眠り続けている魔王ルシファーの娘という設定よ。——そう、私が書いたの。この世界の元になった“漆黒の預言書”を」
流星「最悪よ！ こんな形で世界中の人たちに私の黒歴史が垂れ流されているんだもの。お願い、“私を助ける”と思って、早くこの世界を調律してほしいの！ 私も腹をくくって“真紅の女帝”としてキミたちに協力するから」
流星「それにしても、なんで“漆黒の預言書”の世界が再現されているのかしら？ まさか、私が中学生のときに逢ヶ浜学園の図書館の奥深くに封印したはずの“漆黒の預言書”を誰かが読んだ……とか？」

イベント⑩：鉄壁のエル・シャダイ

種別：演出

発生：割込型（情報⑤の判明）

参加：進入したPC

解説：「⑩エル・シャダイ本部」に進入しようとしたときに発生します。「⑩エル・シャダイ本部」に進入することはできず、手前のマスで移動が終了します。「因子α／エル・シャダイの支配」を調律することで、「⑩エル・シャダイ本部」に進入できるようになります。

演出

エル・シャダイ本部の周囲を多数の白翼の衛視たちが囲んでいる。そこでは、黒翼と白翼が絶えず交戦しているが、白翼の鉄壁の守りを前に歯がたたない。

現状では、とてもではないが近づくことはできない。

イベント⑪：魔王の凱旋

種別：演出

発生：割込型（「因子α：エル・シャダイの支配」の調律 or 4ピリオド終了時）

参加：進入したPC

解説：黒羽神威が白翼との全面対決に望むべく、「⑩エル・シャダイ本部」に向かいます。黒羽神威はピリオド開始時の移動の代わりに、「⑩エル・シャダイ本部」の方向へ【移動力】2で「ムーブ」を行ないます。このとき、出目20が出た場合はダイスを振り直します。黒羽神威は「イベント⑩：鉄壁のエル・シャダイ」の効果を見逃して「⑩エル・シャダイ本部」に進入することができます。

黒羽神威がPCより先に「⑩エル・シャダイ本部」に進入した時点で、調査フェイズは終了し、決戦フェイズに移行します。

演出

神威「時は満ちた。これより、エル・シャダイを破壊する！」

黒羽神威はエル・シャダイに向けて歩みを始めた。白翼との最終戦争のときは近い。

イベント⑫：ガブリエルとの決闘

種別：演出、バトル

発生：割込型（「⑩エル・シャダイ本部」に進入したタスクの直後）

参加：すべてのPC

解説：ガブリエル率いる白翼たちとの会話のあと、バトルを行ないます。バトルはすべてのエネミーを「KO」することでPC側の勝利となります。バトルの終了後に、遅れて到着した黒羽神威が戦いはまだ終わらないことを告げ、去っていきます。ここで、黒羽神威のコマをマップから取り除いてください。

★判明：「転調／“漆黒の預言書”の実現」

バトル

3人：ガブリエル（ゲスト）／能天使

4人：ガブリエル（ゲスト）／能天使／天使（M）×3

5人：ガブリエル（ゲスト）／能天使／力天使／天使（M）×3

演出

天高くそびえ立つ長大な塔——エル・シャダイ本部。キミたちは行く手を阻む白翼たちを退け、ついに頂上へとたどり着いた。そこで待ち受けていたのは、エル・シャダイの総帥、ガブリエルだった。

ガブリエル「ようやくここまで来たね。待ちくたびれたよ」

ガブリエル「このまま計画が進めば、人類は衰退し、自滅していくだろう。イマジンを否定する人類が、今度はイマジンの申し子たるこの僕に否定される——皮肉だね」

ガブリエル「キミたちには、ここで退場してもらおうよ！」

（バトル終了後）

ガブリエル「……キミたちの勝ちだ。名残惜しいけど、僕は一足先に退場させてもらうよ。でも、僕がいなくなってもこの世界は続いていく。——ほら、主役のご登場だ」

ガブリエルはそう告げると姿を消した。それと同時に、黒い羽舞う一陣の風とともに、黒羽神威が姿をあらわした。

神威「ガブリエルはすでに倒されている——か。戦友よ、俺はどうやらお前の力を見誤っていたようだ」

神威「だが、ガブリエルが倒れた今も、白翼は活動を続けている。白翼をすべて倒さないかぎり、この世界に真の平和は訪れない。どうやら、漆黒の預言書”に記された最終戦争の刻は近いようだ」

神威「戦友よ、ともに白翼どもを打ち倒さないか？ お前ならば、背中をあずけられる」

神威「（承諾した）感謝する。では、最終戦争の地——メギドの丘でふたたび相見えよう」

神威「（拒否した）——そうか。ならば、黄昏の刻（とき）までなるべく遠くへ離れてくれ。もしも邪魔をするなら……戦友であろうとも容赦せず排除する」

そう告げると、黒羽神威はふたたび黒い羽舞う一陣の風とともに消え去った。

イベント⑬：メギドの丘へ

種別：演出

発生：割込型（「聖体／黒羽神威」の判明）

参加：すべてのPC

解説：黒羽神威がホストであることが判明するとともに、黒羽神威はメギドの丘へ向かいます。黒羽神威のコマを「⑫マス」に配置してください。ここで、白翼が最終戦争のためにメギドの丘に向かいますが、真紅の女帝（明星流星）が現れ、白翼たちの行く手を阻みます。

演出

黒羽神威がメギドの丘に向かったことを知った白翼たちは、一斉にメギドの丘へと羽ばたく。しかし、そこに現れた“真紅の女帝”率いる黒翼たちが、白翼たちの行く手を阻んだ。

流星「白翼がメギドの丘で黒羽神威と邂逅を果たせば、最終戦争を避けることができなくなるわ。お願い調律者たち。私がここを食い止めている間に、黒羽神威……いいえ、夏樹くんを止めて！」

流星「（白翼に向かって）——さて、10万15年ぶりに目覚めたのだ。白き翼のモノどもよ、妾の退屈しのぎくらいにはなってもらおうぞ！ 我が眷属たちよ、この領域を死守せよ！」

黒翼たち「イエス、ママ！！」

決戦フェイズ

イベント⑭：墮天使の矜持

種別：演出、バトル **発生：**決戦フェイズ

参加：すべてのPC

解説：黒羽神威が、転調の動機を語ります。黒羽神威は鬱屈とした人生と特別ではない自分自身にコンプレックスを抱いていましたが、“漆黒の預言書”に出会ったことで、その世界観の中で最強の存在に覚醒する自分を妄想しました。その結果、今回の転調が発生したのです。この時点で「転調／“漆黒の預言書”の実現」が判明していなければ、即座に判明します。

黒羽神威が動機を語り終えた時点で、バトルを開始します。「イベント⑫」が発生していない状態で決戦フェイズに移行している場合、エネミーが増えることに注意してください。バトルは黒羽神威が「KO」になった時点で終了し、「転調の調律」が発生します。

バトルに敗北した場合は、敗北した場合の演出を読み上げ、シナリオを終了します。

演出

メキドの丘にただ1人、黒羽神威が佇み、天を仰いでいる。彼が胸に秘めるのは、神への反逆の意志か、来たる最終戦争への嘆きか……。

神威「戦友よ、俺を止めに来たというのか……」

神威「確かに、この世界は悲しみに満ちている。だが、元の世界となりが違うというんだ？ 多数派の総意に支配されて、監視されて。少数派は異端の烙印を押されて排除される。俺はずっとそんな異端者の救世主になりたかった。そうしなければ、もう俺は自分自身を認められなくなってしまう」

神威「でも、俺が世界に絶望しているとき、出会ったんだ——この世界を終わらせる終末の天使に」

神威「ガブリエルは、俺に“漆黒の預言書”の実現を持ちかけてきた。ヤツには、筋骨き通り“最終戦争を引き起こし、人類を滅亡に導く”という目的があったようだが、俺は違う。俺は、最終戦争の末に、人類を滅亡から救うつもりだ。人々がこのディストピアを経験したなら、きっとこれまでよりもよい世界を築いていける。俺は、そのために——人類を救うために戦っているんだ！」

神威「俺は止まらない……もう止められない！ 人類を救済するまで！」

※バトルに勝利した

キミたちは黒羽神威を倒した。だが、心なしか彼の表情は晴れやかだ。

神威「いつぶりだろう、ここまで人と本気でぶつかり合ったのは……」

神威「本当は、ずっとこうしなかったのかもしれない。ありがとう、みんな。ありがとう——調律者①」

神威「さあ、最後の仕上げた、戦友よ。この世界の調律を。そして、俺の代わりに本当の救世主になるんだ」

※バトルに敗北した

キミたちは魔王級黒翼継承者の圧倒的な力の前に膝を屈した。

これほどまでに、黒羽神威の——只野夏樹の想いは強かったのか。

神威「さあ、行こう。——終わりの始まりへ。俺はこの世界を救済する！」

彼方に白翼の軍団の羽ばたきが見える。白翼と、ただひとり残った黒翼——黒羽神威との最終戦争が、今、幕を開ける。

バトル

黒羽神威（ホスト）

※イベント⑫が未発生の場合は上記に加えて、「ガブリエル／天使（M）×3」を追加する。

転調の調律

PC 3人：目標値 45 (81)

PC 4人：目標値 60 (108)

PC 5人：目標値 75 (135)

★ホストのポピュラ化を否定する

調律者①の前に風とともに現れ、人知れず人類を守護することを宣言します。

★因子の残留／「因子α／エル・シャダイの支配」

調律後の世界で、ガブリエルの影響力がより強くなります。また、世界が管理社会、あるいは監視社会の方向に傾いていくでしょう。

シナリオ：ブラック・アルバム

★因子の残留／「因子β／最強の系譜」

只野夏樹は黒羽神威として周囲に認められ、多くのコミュニティから関心を得ます。只野夏樹がイマジナントのままであれば、カリスマ的な存在になるでしょう。

★因子の残留／「因子γ／“漆黒の預言書”の預言

“漆黒の預言書”の存在がネットを中心に広く認知されるようになり、もはやその存在をなかったことにはできなくなります。明星流星は“真紅の女帝”としてふたたび崇拜され、彼女はそれに苦しみ続けて生きていくことになるでしょう。

終了フェイズ

イベント⑮：転調と調律

種別：演出 **参加：**調律者⑤（いない場合は①）

発生：終了フェイズ

解説：調律者⑤の終了イベントです。元に戻った世界でジョンと会話を行ないます。

演出

キミは逢ヶ浜市を見下ろしている。天にそびえていた長大な塔も、今はただの観光スポットだ。そこにジョンが現れ、キミに語りかける。

ジョン「僕たちはなぜ、転調を引き起こし、それを調律するのか……それは僕にも解らないけれど、この世界をみんなの望み形で存続させることが目的であることは確かだね。そうすると、転調はある意味で世界を終末に導く行為に等しいのかもしれない」

ジョン「キミの目には今回の世界の真実は、どう見えたかな？」

イベント⑯：日常へ

種別：演出 **参加：**調律者④（いない場合は③）

発生：終了フェイズ

解説：調律者④の終了イベントです。元に戻った世界で猫屋敷と会話を行ないます。

演出

キミが名曲喫茶“猫目石”を訪れると、猫屋敷が迎え入れてくれる。

「世界を元に戻してくれてありがとう。常連さんたちもキミたちにお礼を言っていたわ」

「今日は私のおごりだから、好きなだけ食べていてね」

イベント⑰：ガブリエルとの因縁

種別：演出 **参加：**調律者③

発生：終了フェイズ

解説：調律者③の終了イベントです。元に戻った世界でガブリエルと会話を行ないます。

演出

君は彼方に舞い散る白い羽を見る。ヤツだ、間違いない——そう感じた君は、導かれるようにその羽を追いかけていた。その先には、予想通り、ガブリエルの姿があった。

ガブリエル「どうやら、今回は失敗に終わったようだね。もう少しでうまくいくところだったんだけど。やっぱり君は僕の邪魔をするんだね」

ガブリエル「ん？ まだ遊び足りないのかい？ 仕方がない。ご褒美だ、少しだけキミに付き合っただけよ」

君とガブリエルの何度目かの決闘が始まる。

イベント⑱：永遠き眠りへ

種別：演出 **参加：**調律者②

発生：終了フェイズ

解説：調律者②の終了イベントです。元に戻った世界で明星流星と会話を行ないます。

演出

キミの隣人、明星流星は自らの醜態を思い出してテーブルに突っ伏している。

流星「今思い出しても恥ずかしい……でもよかった。

一般人は今回の転調を覚えてないから、私の黒歴史が公になることだけは避けられたわ」

流星「調律者②、本当にありがとう。今度こそ、真紅の女帝を永遠に封印できそうだね」

こうして、“真紅の女帝”——伝説のイマジナントはふたたび永遠の眠りについた。

イベント⑩：卒業

種別：演出 参加：調律者①

発生：終了フェイズ

解説：調律者①の終了イベントです。元に戻った世界で黒羽神威との演出を行ないます。只野夏樹がポピュラスになった場合、中二病を卒業し、真人間に戻ります。

只野夏樹がイマジナントのままにすることを選択した場合、調律者①の前に風とともに現れ、人知れず人類を守護することを宣言します。

演出

キミは通学路を歩いている。昨日まで、白翼との熾烈な戦いを繰り返して、最終戦争を目の前にして、すべてを掛けて黒羽神威と戦っていたのがウソのようだ。

※只野夏樹がポピュラスになった場合

キミは黒羽神威との戦いの末、最終戦争を回避し、転調を調律した。救世主となったのだ。しかし、そのことは誰も覚えていない。それを望んだ黒羽神威も——もう存在しない。

夏樹「おはよう、調律者①！ 一緒に行こうぜ」

夏樹「そういえば、今日は体育でテニスやるらしいぜ。もしダブルスだったらペア組もうぜ！ ほかに誘えそうなやついないんだ。よろしくな、戦友！」

これまで只野夏樹は孤立していたが、この様子ならば周囲と打ち解けることができるのも時間の問題だろう。只野夏樹は「闘いからの卒業」を果たしたのだ。

※只野夏樹がイマジナントのままの場合

にわか一陣の風に黒い羽が舞い、キミの頬を撫でる。気がつくと、目の前には漆黒の翼を生やした黒羽神威がそこにいた。

神威「俺は調律者①——お前に救われた。だから、俺は決めた。この世界のために戦い続けると。ふたたび最終戦争を迎えないように。俺もお前のように、この世界で救世主にならなければな」
神威「また会おう、戦友よ」

そう告げて黒羽神威は風とともに姿を消した。彼は相変わらずだが、今までとは少し様子が違い、まとう空気に拒絶感のようなものは感じられなかった。只野夏樹は「支配からの卒業」を果たしたのだ。

バトルの戦術

イベント⑧（調査フェイズ）

【天使 (M)】 最も高いナンバーのマスにPCに攻撃を行なう。攻撃の対象になったら《タクティカルプレイ》を宣言する。

【カ天使】 PCに隣接し、《フォーク》でより多くのPCを対象に攻撃する。

イベント⑫（調査フェイズ）

【ガブリエル (ゲスト)】 《聖歌》を使用して自身や味方を強化しつつ、攻撃役か支援役を優先して攻撃を行なう。より多くの味方と同じマスに隣接するマスに入るように位置取りをする。

【能天使】 《キャストリング》で積極的に味方への攻撃を代わりに受ける。

天使 (M) とカ天使はイベント⑧の戦術と同様。

イベント⑭（決戦フェイズ）

【黒羽神威 (ホスト)】 アクションで攻撃をそれぞれ攻撃役か支援役を対象に行なう。【耐久力】が0になったら《超設定》を使用する。NEはアクションの攻撃に《拡張》《増大》を積極的に使用する。

3 天使 (M)

種別	執行者 (ミニオン)	配置コスト	1
力	2	技	3
耐久	10	感応	24
攻撃	15 ※	防御	9 ※
移動	2 マス	影響	1 体
		表現	3 ※
		支援	9 ※
		照準	1 マス

《天罰 1》インタラプト／効果参照※
使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（【耐久力】が0でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの【耐久力】を【受けたダメージ（最大20）】点減少。【使用回数】1回／バトル

《タクティカルプレイ 1》インタラプト／1体／1マス
使用者の防御判定の直前に宣言。使用者は、防御判定を「ファンブル」にする代わりに、使用者に攻撃を行なったキャラクターに攻撃を行なう。【使用回数】1回／ラウンド

《フォワードボーン 1》パーマネント／使用者
使用者が「12～19」マスにいる間、【攻撃力】【防御力】に+4する。「20マス」の場合、代わりに【攻撃力】【防御力】に+6する。
※「執行力」はアビリティに適用済み
※判定はダイスロールなし、達成値は【能力値+修正値】

3 カ天使

種別	執行者	配置コスト	3
力	1	技	3
耐久	24	感応	24
攻撃	16 ※	防御	10 ※
移動	2 マス	影響	1 体
		表現	4 ※
		支援	10 ※
		照準	1 マス

《フォーク 1》アクション／2体／1マス
【攻撃力】に+【攻撃の対象の数】して攻撃を行なう。【使用回数】1回／ラウンド

《オーバーステップ 1》サポート／使用者
1回の「シフト」を行なえる。さらに、【攻撃力】に+8し、【防御力】に-2する。

《天罰 1》インタラプト／効果参照※
使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（【耐久力】が0でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの【耐久力】を【受けたダメージ（最大20）】点減少。【使用回数】1回／バトル
※「執行力」はアビリティに適用済み

3 能天使

種別	執行者	配置コスト	3
力	3	技	1
耐久	48	感応	12
攻撃	10 ※	防御	16 ※
移動	2 マス	影響	1 体
		表現	4 ※
		支援	10 ※
		照準	1 マス

《ピンアップ 1》サポート／効果参照
使用者と同じマスに隣接するマスにいる敵全員は、使用者以外を対象に含んだ能動判定を行なう場合、達成値に-10する。【持続】使用者が「KO」になるか、バトル終了時まで。

《キャストリング 1》インタラプト／1体／0マス
対象が「攻撃の対象」になった直後に宣言。使用者は対象を選択する直前に1回の「シフト」を行なえる。その後、攻撃の対象を使用者に変更する。【使用回数】1回／ラウンド

《天罰 1》インタラプト／効果参照※
使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（【耐久力】が0でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの【耐久力】を【受けたダメージ（最大20）】点減少。【使用回数】1回／バトル
※「執行力」はアビリティに適用済み

3 ガブリエル

種別	イマジノイド (ゲスト)	配置コスト	6
力	2	技	1
耐久	30	感応	12
攻撃	12	防御	6
移動	2 マス	影響	1 体
		表現	6
		支援	6
		照準	1 マス

《神寵：聖歌 2》サポート／効果参照
味方側全員は、使用者と同じマスに隣接するマスにいる限り（使用者は無条件で）、【攻撃力】【防御力】【支援力】に+8する。【持続】使用者が「KO」になるか、使用者の次のターン開始時まで。

《天罰 1》インタラプト／効果参照※
使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（【耐久力】が0でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの【耐久力】を【受けたダメージ（最大20）】点減少。【使用回数】1回／バトル

※転調値 2

3

黒羽神威

種別	イマジナント(ホスト)	配置コスト	15~
力	2	技	1
耐久	30/60/120	感応	12
攻撃	18	防御	6
移動	1マス	影響	2体
		芸	3
		表現	12
		支援	6
		照準	2マス

《翹翼2》インタラプト／使用者

使用者が攻撃を行なう直前に宣言する。使用者は1回の「シフト」を行なう。さらに、直後に行なう攻撃による攻撃判定の達成値に+10する。
【使用回数】2回／ラウンド

《神寵：真名3》パーマナント／使用者

取得時に使用者は自身の“真の名前”を決定すること。使用者はいつでも“真の名前”を明かすことができる。そうした場合、シナリオの間、使用者の〔攻撃力〕〔支援力〕に+24、〔防御力〕に-6する。

《超設定1》インタラプト／1体／2マス

〔耐久力〕が〔0〕になった直後に宣言。〔耐久力〕は〔1〕に変更され、〔攻撃力〕〔防御力〕〔支援力〕に+4する。【持続】使用者が「KO」になるか、バトル終了時まで。【使用回数】1回／バトル

権能 (PC3人)

《無限の聖餐★》パーマナント／使用者

ホストはこの権能を自動取得する。使用者はシナリオ開始時に〔(PCの人数×2)+2〕の転調値を得る。さらに、NEを常に〔使用回数を2回ぶん消費することなく〕「対象：1体※」「射程：4」として宣言できるようになる。

《神速の世界★》パーマナント／使用者

使用者のターンで常に追加で1回のアクションを行なえる。

《想造主の力★》×3 パーマナント／使用者

権能 (PC4人)

《孤高なる魂★》パーマナント／使用者

「20マス」にいる間、全判定+10。「20マス」のキャラクターを1マス「スライド」させて、進入可能。

《不破の肉体★》パーマナント／使用者

権能 (PC5人)

《外法の庭園★》パーマナント／使用者

使用者が「シフト」を行なうときには常に、〔移動力〕に関わらず進入可能な任意のマスに移動できる。

《不破の肉体★》×2 パーマナント／使用者

11

天使 (M)

種別	執行者(ミニオン)	配置コスト	1
力	6	技	11
耐久	34	感応	88
攻撃	52※	防御	30※
移動	2マス	影響	2体
		芸	5
		表現	8※
		支援	30※
		照準	2マス

《天罰3》インタラプト／効果参照※

使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言(〔耐久力〕が〔0〕でも宣言可能)。攻撃を行なったキャラクターの〔耐久力〕を〔受けたダメージ(最大60)〕点減少。【使用回数】3回／バトル

《タクティカルブレイ1》インタラプト／1体／1マス

使用者の防御判定の直前に宣言。使用者は、防御判定を「ファンブル」にする代わりに、使用者に攻撃を行なったキャラクターに攻撃を行なう。
【使用回数】1回／ラウンド

《フォワードボーン4》パーマナント／使用者

使用者が「12~19」マスにいる間、〔攻撃力〕〔防御力〕に+16する。「20マス」の場合、代わりに〔攻撃力〕〔防御力〕に+24する。

《オーバーロード3》パーマナント／使用者

使用者と同じマスが隣接するマスに存在する敵を対象とした判定の達成値に+〔使用者と同じマスが隣接するマスに存在する敵の数(最大3)×9〕する。

※「執行力」はアビリティに適用済み

※判定はダイスロールなし、達成値は〔能力値+修正値〕

11

力天使

種別	執行者	配置コスト	6
力	3	技	11
耐久	84	感応	88
攻撃	55※	防御	33※
移動	3マス	影響	2体
		芸	8
		表現	11※
		支援	33※
		照準	1マス

《フォーク4》アクション／6体／1マス

〔攻撃力〕に+〔攻撃の対象の数×4〕して攻撃を行なう。【使用回数】2回／ラウンド

《オーバーステップ3》サポート／使用者

1回の「シフト」を行なえる。さらに、〔攻撃力〕に+24し、〔防御力〕に-6する。

《天罰1》インタラプト／効果参照※

使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言(〔耐久力〕が〔0〕でも宣言可能)。攻撃を行なったキャラクターの〔耐久力〕を〔受けたダメージ(最大20)〕点減少。【使用回数】1回／バトル

《ライトニング1》インタラプト／使用者

《倍速☆》によって発生したターンを除く、ターンの終了時に宣言する。使用者は即座にターンを開始する。このターンを終了しても「行動済」にならない。このデザインは“デザインを無効化する効果”によって無効化されない。【使用回数】1回／バトル

《キスオブデス2》パーマナント／使用者

使用者と同じマスが隣接するマスにいるキャラクターのみを対象に能動判定を行なう場合、達成値に+10する。使用者と同じマスにいるキャラクターのみを対象にする場合、上記の代わりに達成値に+14する。

※「執行力」はアビリティに適用済み

11

能天使

種別	執行者	配置コスト	3
力	11	技	5
耐久	176	感応	48
攻撃	38※	防御	54※
移動	4マス	影響	1体
		芸	6
		表現	10※
		支援	32※
		照準	1マス

《ピンアップ2》サポート／効果参照

使用者と同じマスが隣接するマスにいる敵全員は、使用者以外を対象に含んだ能動判定を行なう場合、達成値に-20する。【持続】使用者が「K O」になるか、バトル終了時まで。

《天罰4》インタラプト／効果参照※

使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（[耐久力]が「0」でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの（耐久力）を【受けたダメージ（最大80）】点減少。【使用回数】4回／バトル

《キャストリング3》インタラプト／1体／0マス

対象が「攻撃の対象」になった直後に宣言。使用者は対象を選択する直前に1回の「シフト」を行なえる。その後、攻撃の対象が使用者に変更する。【使用回数】3回／ラウンド

《ジャンプ1》インタラプト／使用者

使用者の防御判定の直後に宣言。1回の「シフト」を行なう。【使用回数】1回／ラウンド

《ライトニング1》インタラプト／使用者

《倍速☆》によって発生したターンを除く、ターンの終了時に宣言する。使用者は即座にターンを開始する。このターンを終了しても「行動済」にならない。このデザインと《倍速☆》が同時に宣言された場合、《倍速☆》が優先される。それ以外は1D20をロールして最も高い出目のキャラクターが使用の権利を得る。【使用回数】1回／バトル

※「執行力」はアビリティに適用済み

11

ガブリエル

種別	イマジノイド(ゲスト)	配置コスト	6
力	8	技	3
耐久	114	感応	42
攻撃	40	防御	22
移動	3マス	影響	2体
		芸	11
		表現	22
		支援	22
		照準	1マス

《神寵：聖歌10》サポート／効果参照

味方側全員は、使用者と同じマスが隣接するマスにいる限り（使用者は無条件で）、[攻撃力] [防御力] [支援力] に+40する。【持続】使用者が「K O」になるか、使用者の次のターン開始時まで。

《天罰1》インタラプト／効果参照※

使用者が攻撃によってダメージを受けた直後に宣言（[耐久力]が「0」でも宣言可能）。攻撃を行なったキャラクターの（耐久力）を【受けたダメージ（最大20）】点減少。【使用回数】1回／バトル

※転調値6

11

黒羽神威

種別	イマジナト(ホスト)	配置コスト	18~
力	9	技	2
耐久	120/170/270	感応	39
攻撃	54	防御	22
移動	2マス	影響	3体
		芸	11
		表現	52
		支援	22
		照準	2マス

《翹翼2》インタラプト／使用者

使用者が攻撃を行なう直前に宣言する。使用者は1回の「シフト」を行なう。さらに、直後に行なう攻撃による攻撃判定の達成値に+10する。【使用回数】2回／ラウンド

《神寵：真名7》インタラプト／使用者

取得時に使用者は自身の「真の名前」を決定すること。使用者はいつでも「真の名前」を明かすことができる。そうした場合、シナリオの間、使用者の（攻撃力）[支援力] に+56、[防御力] に-14する。

《輕功1》インタラプト／使用者

使用者のターン開始時に宣言する。使用者はこのターン中に2回までのサポートを行なえる。ただし、ターン終了時に[(ターン中にサポートを行なった回数+1)の2乗]に等しい値だけ使用者の（耐久力）が減少する。

《連撃2》サポート／使用者

使用者は攻撃を行なう。この攻撃では攻撃判定を行なわず、達成値は[攻撃力]に等しい値として扱う（攻撃判定の達成値が増加する効果は受けない）。この攻撃に対する防御判定は対象が任意に選択した能力値で行なうこと。【使用回数】2回／ラウンド

《反逆1》インタラプト／1体／2マス

使用者の防御判定の直前に宣言。使用者は、防御判定を「ファンブル」にする代わりに、使用者に攻撃を行なったキャラクターに攻撃を行なう。【使用回数】1回／ラウンド

《修羅1》インタラプト／1体／2マス

敵の【耐久力】を「0」にした直後に宣言。攻撃可能なキャラクターに攻撃を行なう。【使用回数】1回／ラウンド

《超設定1》インタラプト／使用者

使用者の【耐久力】が「0」になった直後に宣言。使用者の【耐久力】は「1」に変更され、[攻撃力] [防御力] [支援力] に+4する。【持続】使用者が「K O」になるか、バトル終了時まで。【使用回数】1回／バトル

《再臨1》インタラプト／使用者

使用者の【耐久力】が「0」になった直後に宣言する（「20マス」に入れない場合は使用不可）。使用者の【耐久力】は「1」に変更され、「20マス」に存在するキャラクターをあらゆる効果を無視して1マス「スライド」させたいうで「20マス」に移動する。さらに、「20マス」にいる間、[攻撃力] [防御力] [支援力] に+5する。【持続】バトル終了時まで（アビリティの増加）。【使用回数】1回／バトル

《無限の聖餐★》パーマメント／使用者

ホストはこの権能を自動取得する。使用者はシナリオ開始時に[(PCの人数×2)+6]の転調値を得る。さらに、NEを常に（使用回数を2回ぶん消費することなく）[対象:1体※] [射程:4]として宣言できるようにする。

《神速の世界★》パーマメント／使用者

使用者のターンで常に追加で1回のアクションを行なえる。

《神の御業★》パーマメント／使用者

使用者が《増大☆》を使用するとき、《増大☆》を使用した判定の達成値に+30する。

《想造主の力★》×5 パーマメント／使用者

権能（PC4人）

《孤高なる魂★》パーマメント／使用者

「20マス」にいる間、全判定+20。「20マス」のキャラクターを1マス「スライド」させて、進入可能。

《不破の肉体★》パーマメント／使用者

権能（PC5人）

《外法の庭園★》パーマメント／使用者

使用者が「シフト」を行なうときには常に、【移動力】に関わらず進入可能な任意のマスに移動できる。

《不破の肉体★》×2 パーマメント／使用者